

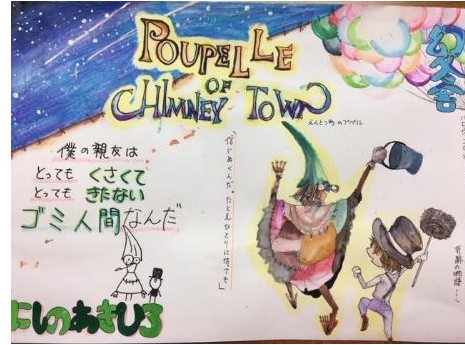


# POPづくり



開校以来、読書月間には全校生徒がPOPづくりに取り組みます。

友だちや先生、家族におすすめしたい本を1冊選び、キャッチコピー・紹介文・イラストなどを工夫し、1枚のカードに描きます。年々、レベルが向上し、力作が揃います。昨年・一昨年度は、山梨県教育委員会主催「うちどくポップ展」に応募し、3年生の生徒が第2位である「優秀賞」を受賞しました。



平成30年度「うちどくポップ展」  
優秀賞 I・Mさん(当時 3年B組)  
本の題名「いじめ14歳のMessage」  
林 慧樹・作(小学館)

令和元年度「うちどくポップ展」  
優秀賞 W・Sさん(当時 3年A組)  
本の題名「えんとつ町のプペル」  
にしの あきひろ・作(幻冬舎)

**インパクト重視!**  
POPはその本に対する  
キミの思い入れや熱意が  
伝わればOK!  
絵や字が下手だからと  
気にすることはありません

**シンプルでOK!**  
お客さんがPOPを見るのは  
一瞬!そこで、見る人に「何  
を伝えたいのか」、アピール  
ポイントだけ決めて、目立た  
せましょう。

**画材や素材にルールなし!**  
新聞や雑誌の記事や広告、チ  
ラシなどを切り貼りしてもO  
K!シールを貼ったり、吹き  
出しをつけたり、楽しんでみ  
てください。

3年教室で図書館主任と学校司書による「POP講習会」を実施しました。

ポップ作成のポイントは、「インパクト重視」「シンプルでOK」「画材や素材の工夫」そして「とにかく楽しむ」ことです。またイラストや習字、工作などが得意な友だちからヒントをもらうこともオススメです。

ダイナミックに描いたり、丁寧に色をつけたり、またおもちゃのお札を張り付けたり、マニュキアを使い光の様子を表したアイディアたっぷりのものなど…さすが3年生、これまでの経験を活かしながら、楽しく、のびのびと描いていました。

受験勉強や試験、間近に迫った修学旅行の準備と忙しい日々の3年生ですが、「POPづくりがちょっとした息抜きになった」との声が寄せられました。1・2年生についても今後「講習会」を開催します。

